

## JGN II イベント利用報告書

### 実施日時：

平成 18 年 12 月 21 日（木）

### イベント名：

NICT 九州リサーチセンターワークショップ（イベント-200）

### イベント概要：

北米、欧州や国内の様々な研究機関で、長期的な視点からインターネット以降の将来を見据えた研究の動きが活発になってきました。九州 RC でもアクセス系の観点からの研究を進めています。本ワークショップでは、研究活動の一環として、今後の情報通信のアーキテクチャー等について種々のアイデア・構想段階の意見交換を行い、最終年度に向けた一層の研究の促進・活性化を図ることを目的とし本ワークショップを開催した。

### イベント参加人数：

参加者総数は約 80 名であった。また当日はストリーミング配信も実施しアクセス総数は約 100 名の方にインターネットより視聴頂いた。

### プログラム：

#### [主催]

独立行政法人 情報通信研究機構（NICT）九州リサーチセンター

#### [共催]

北九州情報通信革新技术推進会議

#### [後援]

総務省九州総合通信局・北九州市・九州インターネットプロジェクト

[日時] 12 月 21 日（木）13：00－18：00

[場所] 北九州市小倉北区 AIM ビル 8F 「KTI 大ホール」

#### [プログラム]

- ▼ 開会挨拶 尾家祐二 JGN2 プロジェクト総括責任者
- ▼ 来賓挨拶 九州総合通信局 局長 久保田 誠

#### 第 1 部

- ・ NICTの未来（NICT・富田二三彦 総合企画部長）
- ・ NGNから展開するネットワークとビジネス創造（NEC通信システム・阿留多伎明良 執行役員（九州工業大・NDRC客員教授））
- ・ ユビキタスIPネットワーク社会とは（パナソニックコミュニケーションズ・水谷幹男 副社長（九州工業大・NDRC客員教授））

- ・ データ駆動型ネットワークプロセッサによるサラウンディング・コンピューティング（四国RC・福本昌弘 センター長（高知工科大・助教授））

## 第2部

- ・ リニューアルした九州 RC(九州 RC・鶴正人 仮想アクセスプロジェクト総括責任者（九州工業大・情報工学部教授））
- ・ 新世代のワイヤレス・モバイルネットワークに向けて(NICT・井上真杉 プロジェクトリーダー)
- ・ Delay Tolerant Networking(九州 RC・森山敦文 拠点研究員)
- ・ 次世代ネットワークに向けたレイヤリング構造の組み直し(九州 RC・古閑宏幸 特別研究員（北九州市立大・講師））
- ・ モビリティの新しい動き－IETF の動向など（KDDI 研究所・渡里雅史 研究員）
- ・ ネットワークイベント検出と分析に基づく大規模ネットワークの管理技術（東北 RC・小出和秀 拠点研究員）

## 第3部

### パネルディスカッションー情報ネットワークの研究開発と産学連携

- ・ モデレータ：九州 RC・山崎克之 JGN2 プロジェクトサブリーダー（長岡技術科学大・工学部教授）

パネラー：富田二三彦、阿留多伎明良、水谷幹男、福本昌弘  
鶴正人

▼ 挨拶 NICT 理事 加藤 邦紘

会場開催模様



